

令和2年度 第2回松川町有害鳥獣駆除対策協議会 次第

日時 令和2年12月10日(火)

午後5時00分から

場所 松川町役場 2階 中会議室

1 開会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 令和2年度 事業進捗状況について

- ・事業進捗状況報告
 - ① 現在までの設置状況
 - ② 今年度修繕等実施状況
- ・有害鳥獣捕獲等資材の貸し出しについて
- ・有害鳥獣捕獲許可数及び捕獲数(中間)
- ・無自覚な野生動物の餌付けをやめよう
- ・防護柵点検マニュアル

今後の予定

- ① 見回り・点検方法の確認&説明会(協議会で希望があれば伺います)

(2) 令和3年度 事業要望について

国庫補助予算要求: 急傾斜地緩衝帯整備、
地域での追払い事業(専門家による研修会)

4 閉会

令和2年度 松川町有害鳥獣駆除対策協議会委員名簿

役 職	氏 名	備 考	出席依頼
松川町長	宮下 智博	会長	○
松川町猟友会長	水野 一昭		○
松川町猟友会 副会長	宮下 茂男		
松川町猟友会 副会長	林 昌典		
松川町猟友会 副会長	北林秀昭		
松川町猟友会 有害鳥獣駆除班長	大蔵 仁司		
JAみなみ信州 理事	木下 稔		
JAみなみ信州 松川支所長	東田 誠	監査委員	○
JAみなみ信州 松川支所営農課長	坂巻 勲		
飯伊森林組合 北部支所長	金原 史人		
松川町交番所長	小林 幸彦		
松川町教育長	高坂 敏昭		
南信州農業農村支援センター所長	春日敏彦		
松川町農業委員会 会長	松下敏章		○
松川町農業委員会 会長代理	北林秀昭		
上片桐区長	大澤 今男		
上片桐地区協議会長	藪原 博司		○
古町区長	大蔵秋利		
上新井区長	高坂義宏		
名子区長	西條和男		
大島区長	饗庭光雄		
大島地区協議会長	片桐 光好		○
生東区長(地区協議会長兼務)	下澤洋貞		○
部奈区長(地区協議会長兼務)	唐澤 功		○
福与区長(地区協議会長兼務)(区長会長)	清水 正育	監査委員	○
事 務 局			
産業観光課長	米山 清博		
産業観光課農林係長	宮島 公香		
産業観光課農林係主査	北原 正将		
産業観光課農業振興係長	矢沢 隆		
産業観光課農業振興係主任	安部 日向子		

松川町有害鳥獣駆除対策協議会 事業進捗状況報告

2020.12.10

随時・・各地区からの電気柵等の破損状況報告（補修申請書提出）

（強風、豪雨、雷、台風発生時等）現地確認の実施：修繕の実施

イノシシ・シカ・猿・熊の発生被害の報告があり、猟友会（有害駆除班）
にお願いし、わなの設置・捕獲等、随時行っていただきました。

5月・・有害駆除期間 前期（5/1～11/14）

協議会の開催（事業計画・予算案の承認）

電気柵点検マニュアル作成・配布

町への補助概算要求

6月・・電気柵改良工事（大沢林道門扉設置）

国庫補助：鳥獣被害防止総合対策交付金実施計画書の提出

7月・・7月豪雨災害

国庫補助：鳥獣被害防止総合対策交付金の内示・申請書の提出

8月・・豪雨災害により、各電気柵、防護柵等の破損・修繕の要望があり修繕を実施
急傾斜地緩衝帯整備事業 契約→実施 9月完了

9月・・引き続き、豪雨災害の影響により破損した箇所修繕

11月・・11/15～2/15 狩猟期間

猿の有害鳥獣駆除の許可に加え、

冬季農作物被害の増加により、ハクビシンの許可を交付

12月・・第2回 協議会の開催（次年度への計画・要望等）

今後の予定

シカ・イノシシ檻・センサー購入

見回り点検方法の確認&説明会（協議会で希望があれば伺います。）

令和２年度 松川町有害鳥獣駆除対策協議会 事業報告

① 現在までの設置状況

1 侵入防止柵設置状況

地区	種類	延長 (m)	工事費 (千円)	完了時期
部奈地区	電気柵	3,679 4,001	23,415 34,461	H24.3 H25.3
福与地区	電気柵	3,979	35,511	H25.3
大島地区	電気柵	907 5,034 393	8,159 39,636 4,428	H26.3 H27.3 H28.3
上片桐地区	電気柵	3,425 5,943 3,272 150 (門扉設置) 8	30,944 51,397 22,518 2,343 282	H26.3 H27.3 H28.3 H30.3 R02.7
生東地区	金網柵	8,556 8,959 2,270	45,706 55,220 13,975	H26.3 H27.3 H28.3
合計	町内全長	50,576	367,585	

2 大型捕獲檻（サル檻）設置状況 今年度の設置はありません。

地区	規格 (幅×奥行×高さ)	工事費 (千円)	設置(開始) 時期
中山地区	10m×10m×3m	1,470	H26.4
部奈地区	7～10m×10m×3m	1,598	H26.10
大島地区	5m×5m×4m	450	H28.2
塩倉地区	6m×6m×2.7m	1,153	H28.10
峠地区(移動式)	3.54m×7.54m×2.7m	82	H30.11
	5基	4,753	

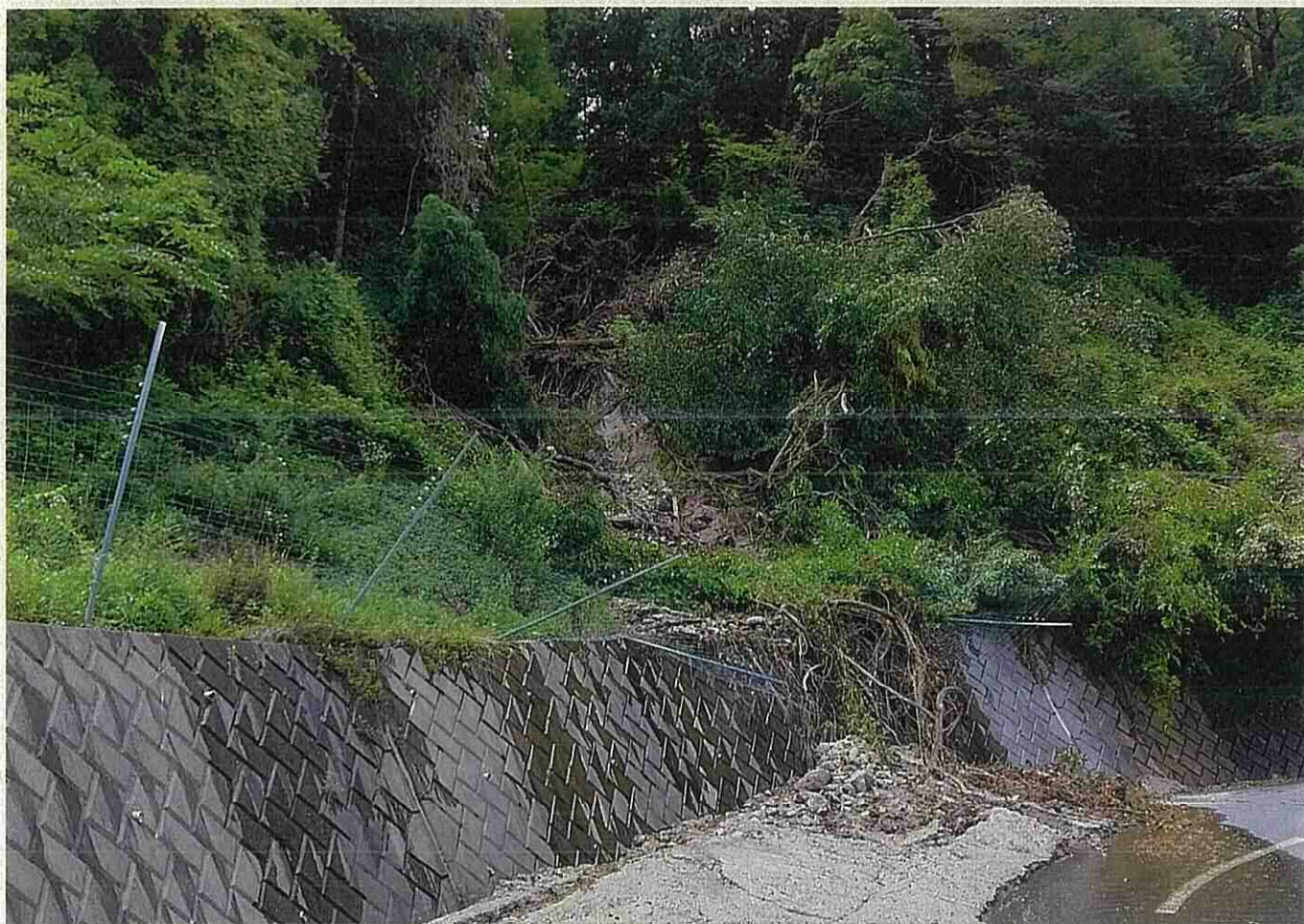
② 令和2年度 事業実施状況（中間報告）

1 施設修繕・急傾斜地除草・施設改良工事

地 区	内 容	修繕費（円）	完了月
部奈地区	8m 1ヶ所	2, 215, 400	R02. 5～02. 11
福与地区	BOX修繕		
大島地区	7月豪雨での破損修繕4ヶ所		
上片桐地区	BOX修繕・電柵点検修理		
生東地区	3工区（5か所）		
部奈・福与・ 大島・上片桐	急傾斜地除草 全9, 738. 6m×5m	1, 265, 000	R02. 8～9
上片桐・大島	その他緩衝帯整備	466, 400	R02. 8
合計		3, 946, 800	

2 捕獲資材購入

種類	対象鳥獣	数 量	購入費（円）	備考
テスター・ガイシ ・鉄筋等	捕獲・修繕資材		186, 874	
	合 計		186, 874	



有害鳥獣捕獲等資材の貸し出しについて

① 電気止め刺し（5セット）

ア 配備先

支会	個数
役場	1基
大島	1基
上片桐	1基
生田	2基



② 捕獲オリ（踏み板式）（11基）

ア 貸出先 猟友会員

イ 貸出期間 協議の上、決定

ウ その他 サイズ：600×600×900

貸与状況

支会	個数
大島	3基
上片桐	3基
生田	2基
役場	3基



③ 電動ガン（30セット）

ア 貸出先 自治会、企業及び農業者

イ 貸出期間 協議の上、決定

ウ その他 BB弾は自己負担

貸与状況

地区	個数
大島	15基
名子	3基
上片桐	0基
生田	6基
役場	6基



④ センサーカメラ

ア 貸出先 地元協議会 2機

イ 貸出期間 協議の上、決定

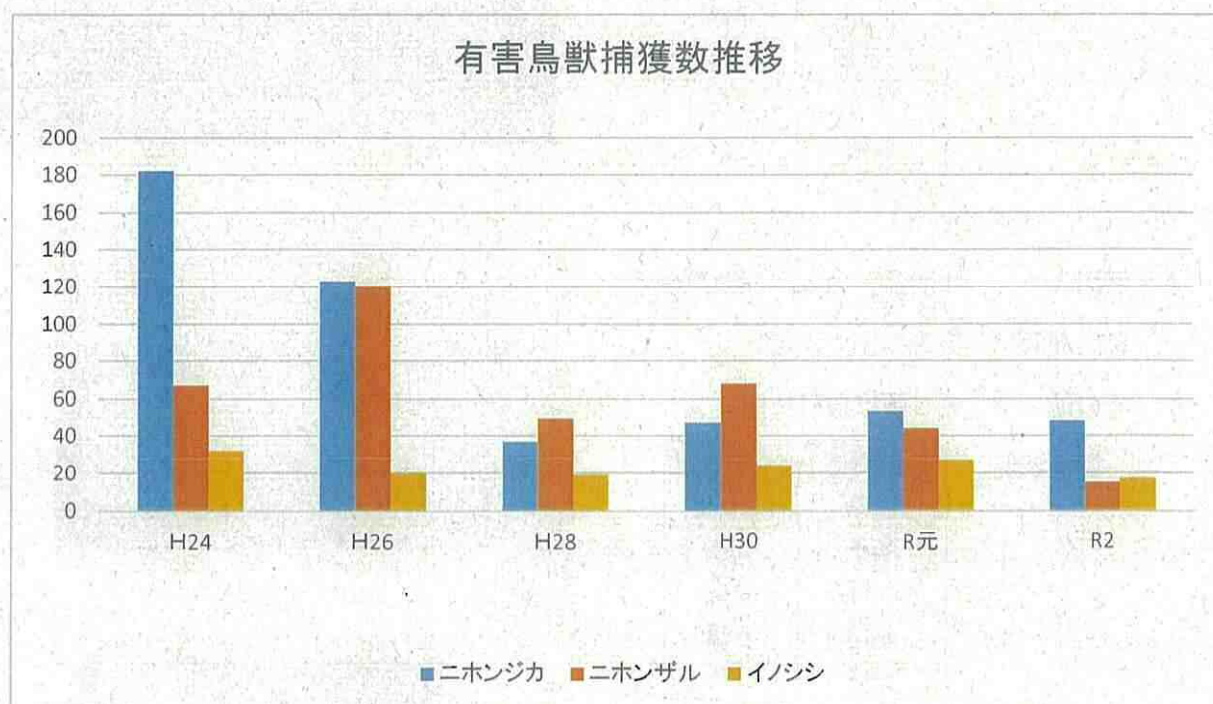
ウ その他 電柵等の野生動物の侵入経路を特定するために使用。



令和2年度 有害鳥獣捕獲許可数及び捕獲数(11月末現在)

捕獲鳥獣名	捕獲数		捕獲地区			前年 増減
			大島	上片桐	生田	
ニホンジカ	48	頭	0	25	23	-5
ニホンザル	15	頭	5	7	3	-29
ツキノワグマ	4	頭	2	2	0	-2
イノシシ	17	頭	0	9	8	-10
ハクビシン	21	頭	10	3	8	8
タヌキ	27	頭	4	16	7	17
キツネ	10	頭	1	4	5	5
アオサギ	4	羽	4	0	0	4

有害鳥獣捕獲数推移



無自覚な、

野生動物の餌付けを止めよう！



野生動物は狙っている・・・

- ・ 廃果を穴に集めている場合には、有害鳥獣に荒らされないよう確実に土を掛けて埋めるか、網を掛けて侵入を防いでください。
- ・ 柿や梨、りんご等の未収穫果は、枝につけたままにせず処理をしてください。
- ・ 今年有害鳥獣のエサ場になったところは、来年度以降もエサ場として認識されます。処理の徹底をお願いします。

飯伊野生鳥獣被害対策チーム
松川町

JA みなみ信州松川支所営農課
松川町農業技術者連絡協議会

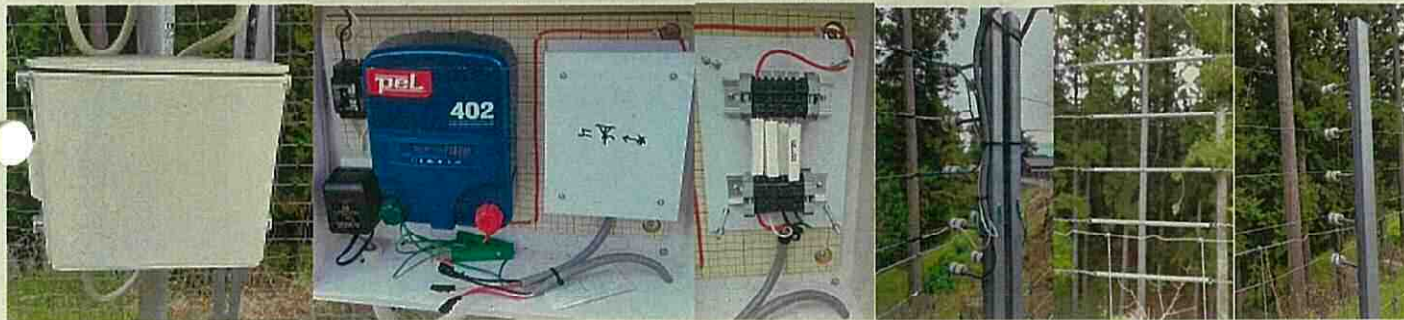
O

O

有害鳥獣防護柵点検マニュアル

1. 防護柵の仕組み

網、支柱、ガイシ、電線、門扉（観音開き、片開き）により構成される。
電気ボックスから5本の電線、内3本に通電。地区によって通電している順番が違う。
電気ボックスから赤、白、黒、緑の配線。 赤、白、黒に通電している。



2. 見回り点検方法

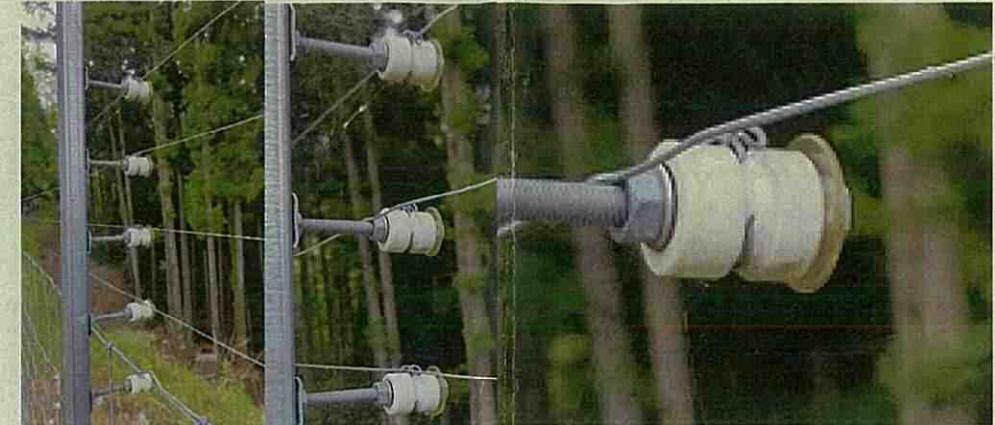
テスターにより、通電確認を実施。
赤色端子を網などのスチール部分にセット。黒色端子を電線に接触。

電線	通常電圧	雨や雪・雨上がり等、若干下がる	ツルや木々濡れるとショートする場合がある	スチールに接触	
1					
2					
3					
4					
5					
	OK・進入の形跡がないか等見回り	天気の良い日に再度確認	見回りを行い、接触部分を除去	見回りを行い、接触部分を離す	

電気の通電及び、網の下からの進入がないか、草やツルが伸びて、電線に接触していないか確認。

通電していない場合、その線だけを追うように見回りを行います。

例： ① ガイシから電線が外れている。（カーブしている部分などに多い）
クリップが劣化しガイシから外れ、接触、漏電している場合もあります。



一見、何みなさそうに見えますが、外れています。

② 網と接触している（緩んだ電線、緩んだ網に接触している。）
倒木があったり、シカが飛び越えるなどすると、電線が緩みます。
（バネの電線が緩む）



③ 扉と接触している。（開閉の際、引っかかったままという場合がある）



見つからない場合、まずは、電気が通電しているかを確認するため、電気を止めてから、一番近くのバネ電線と普通の電線を外し、そこまでの電気が来ているか確認します。通電が確認できれば、その先でショートしています。もう一度、見回りを行います。（この方法で、外して、点けてを繰り返すと、どこが原因なのか分かりますが、人手と時間がかかります。）電気が来ていない場合は電気ボックス内での支障箇所があるかもしれません。セメント抵抗の取り換え等が必要になります。またボックス内、見えない線の中でショートしている場合がありますので町協議会へお知らせください。



3. 修繕方法

例：① ガイシへ戻してください。ガイシが壊れている場合は取り換えます。
外れているピンを取り除いてください。
電線をガイシに戻す場合、分で止めるだけでなく巻き付けても OK

② 電線が緩んでいる場合、ペンチで曲げて張る、ガイシへ二度巻きするなどして、ピンと張ります。

網が緩んでいる場合、ペンチなどで、網を曲げて、接触しないようピンと張ります。



バネ部分が伸びている場合、多少ならそのまま利用してかまいませんが、伸び切った状態であれば取り換えをお願いします。

③ 接触部分を取り外し、接触が起こらないよう、電線をピンと張ります。ガイシに巻き付けるなどして。



電気を通さないように、このような道具があると点検、修繕しやすいかと思えます。（大島地区手作り品）

その他：網の下を掘られ、鳥獣が進入している場合があります。網に裾をつける、鉄筋をさして侵入を防ぐ等できる範囲の防護策を実施してください。

※ 点検等、お手数をおかけしますが、有害鳥獣の抜け道とならないよう、農作物に被害のないよう、早期発見をお願いいたします。

※ 修繕に必要な資材がある場合、地域での修繕ができない場合には各地区協議会長経由で松川町有害鳥獣駆除対策協議会へお知らせください。

問合せ先
松川町有害鳥獣駆除対策協議会
（産業観光課農林係）
担当：宮島公香 北原正将
TEL 0265-36-7027